

見守りサービス あんしんハローライトプラン

「超高齢社会における多主体協働のまちづくり」
発表資料

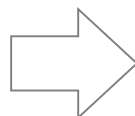


ヤマト運輸

ヤマト運輸(株) 地域共創事業 (ネコサポ) について

これまで

モノを運ぶ (つなぐ) こと
中心のビジネス



リアル×ITのプラットフォームとして、
まち全体において、「モノ」だけでなく「コト」もつなぐ新しい社会インフラ

【パートナー様】

【ヤマト (ネコサポ)】

【生活者様】



ここで生まれたサービス

見守りサービス あんしんハローライトプラン

①独居高齢者増加

65歳以上独居世帯

日本国内全世帯

約**700**万世帯 / 約**5,900**万世帯

国立社会保障・人口問題研究所：世帯数の将来推計

総務省令和2年1月1日住民基本台帳人口・世帯数総計

約**8.4**世帯に**1**世帯で65歳以上の高齢者が一人暮らしをしている

②コミュニティの希薄化

平成28年度版厚生労働白書：高齢者の近所との交流調査

1988年

2014年

64.4% ⇒ **31.9%**

地域での交流が年々減少し、**独居高齢者の孤立が加速**

③見守りネットワークの弱体化

地域の自治体や事業者、団体による見守りネットワークの重要性が高まっているが、**人材の高齢化や人材不足が深刻化**している。従来の自治体による見守りや家族間での見守り体制では、年々増え続ける独居高齢者を見守ることが難しくなっている。

その結果

孤独死の発生（発生率推計0.42%）

2018年東京都福祉保健局監察医務院資料/ニッセイ基礎研究所推計

東京都(23区)

日本国内

約**5,900**人 / 約**30,000**人

遺族の悲しみだけでなく、大きな社会的損失に繋がる

高齢者の外出自粛

高齢者ほど症状が重くなりやすく、30代と比較した重症化率は60代で25倍、90歳以上で78倍と圧倒的に高くなっている。感染リスクを回避する為の外出自粛などの行動が、精神的にも身体的にも健康を害するおそれが高まっている。

0~10歳	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳~
0.5(倍)	0.2	0.3	1	4	10	25	47	71	78

対面接点の減少が続く

人と人の顔を合わせた交流や地域のイベントの中止により、コミュニティの希薄化が進んでいる。従来民生委員などが行っていた対面による見守りも制限され、地域の見守りが弱まっている。

高齢者の孤立がより深刻に

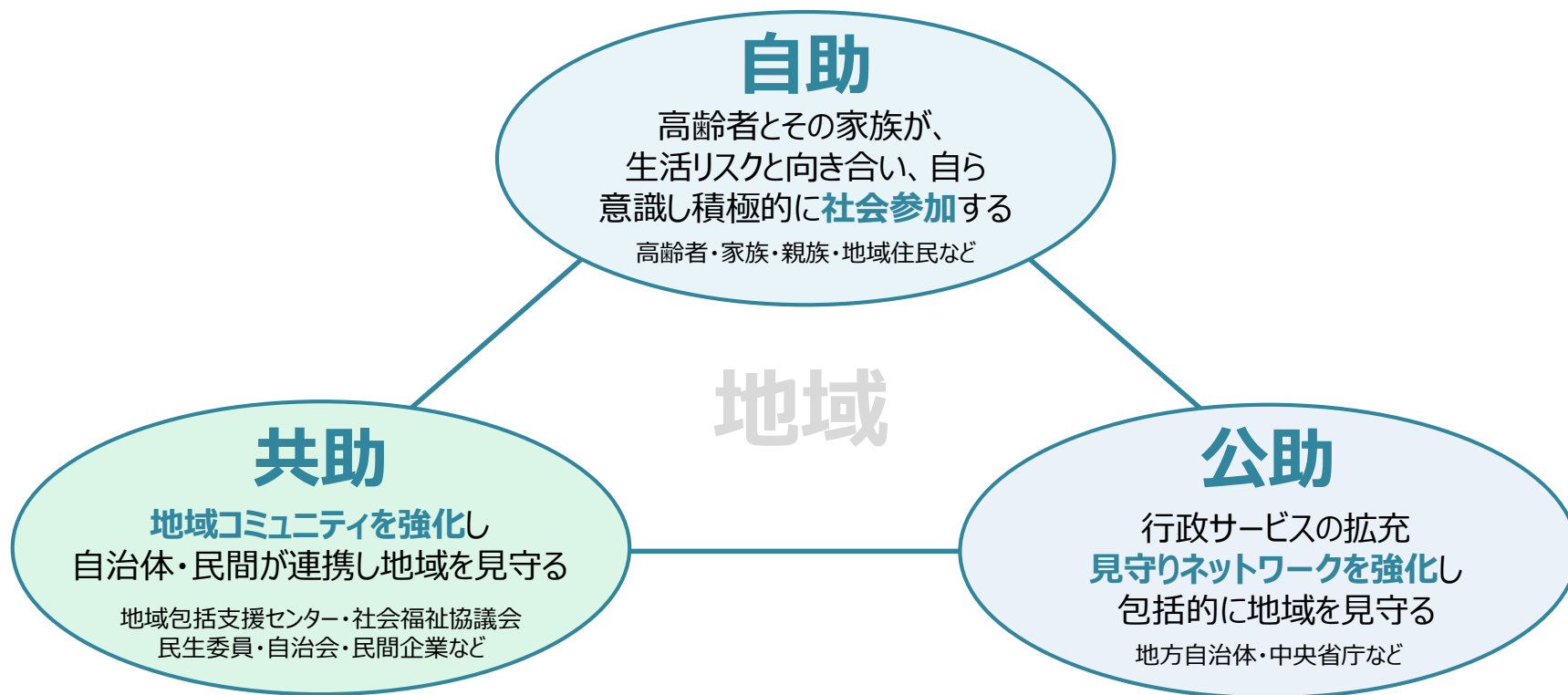
親族ですら従来通り親に会いに行けない状況になっており、独居高齢者の孤立がより深刻化している。



緊急事態宣言発出

不要不急の外出の自粛、さらなるコミュニティの希薄化、高齢者の孤立が加速していくコロナ禍の今、**見守りサービスの重要性がさらに高まり、今だからこそ実効性の高いサービスの提供が求められている。**

サービスの提供を通じて、地域における《自助・共助・公助》を機能させ、
地域一体となった見守りの仕組みづくりに貢献する



ヤマト運輸

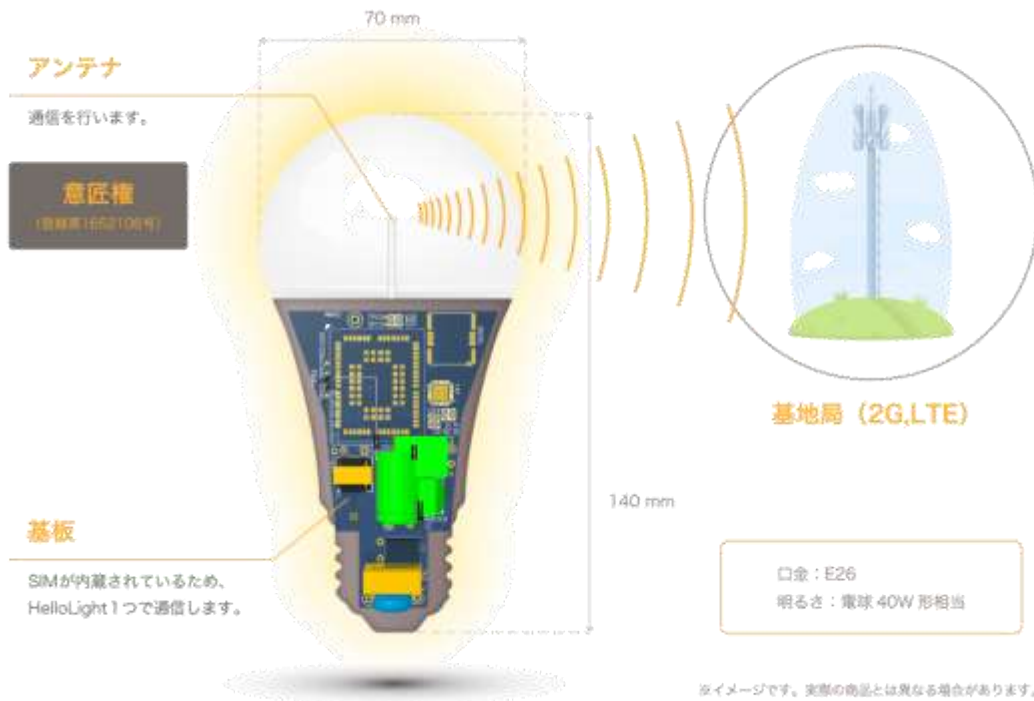
経営理念に基づき、お客様・地域のニーズに応え社会課題の解決に取り組む

経営理念

ヤマトグループは、社会的インフラとしての宅急便ネットワークの高度化、より便利で快適な生活関連サービスの創造、革新的な物流システムの開発を通じて、豊かな社会の実現に貢献します

ハローライトについて

「アンテナ付き発光ダイオードランプ」の意匠権を取得しており、LPWA（Low Power Wide Area）の通信を高感度で実現するアンテナと発光ダイオード（LED）の電球を実現しています。



製造販売元：ハローライト株式会社

東京都千代田区九段北1-3-5

- 口金：E26
- 明るさ：40W形相当
- 周波数：50/60Hz共用
- 定格電圧：85V～265V
- 発光効率：80lm/W
- 色温度：3,000K 暖色
- 定格寿命：30,000時間
- 定格消費電力：7W
- 使用環境温度-10℃～40℃
- 調光器非対応
- 通信モジュール内蔵
- 生産国：中国

特徴

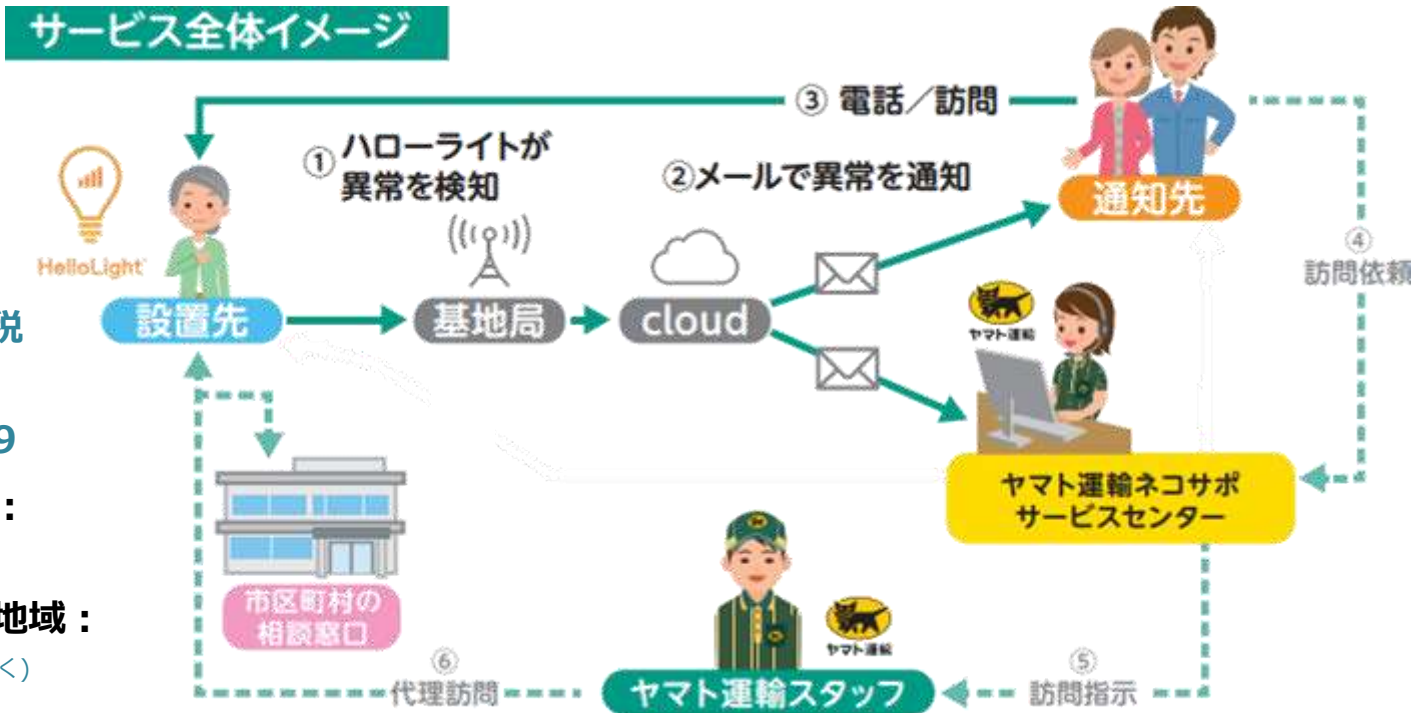
LEDとSIMが一体化した世界初のIoT電球。24時間電球の動きを計測し、点灯したまま/消灯したままなどON/OFFの動きが無い場合に電球が自動的に異常を検知し、事前に設定した通知先にメールでお知らせ。

〔意匠権 登録第1652106号〕〔特許出願済み〕

機能 ①Wi-Fi不要 ②工事不要 ③コンセント不要

自宅の電球を交換するだけで利用可能で通信環境の無い高齢者宅でも導入が容易。
普段の生活に溶け込み利用負担が少なく効率的に異常を検知します。

ハローライトを活用した見守りサービス



利用料金：
月額980円+税

計測時間：
9:00~翌8:59

異常通知時刻：
9:00~

サービス対象地域：
全国(一部離島を除く)

利用者宅にハローライトを設置、24時間計測し点灯/消灯の動きが無い場合ハローライトが異常を検知。

事前に設定した親族などの通知先と当社にメールでお知らせが入りますので、通知先から利用者へ電話や訪問で安否確認を行っていただくことができます。その際に連絡が取れない、または訪問が出来ない場合当社に対応依頼をいただくと、スタッフが代理で訪問。利用者の安否を確認し、状況に応じて地域関係機関と連携して対応し結果を通知先へ報告します。

家族、民間企業、地域が一体となって利用者を見守ります。

ツールの提供だけにとどまらず、見守りの仕組みとして、設置から異常時の訪問までフルパッケージかつ低コストで提供することで、見守る側(市民)見守られる側(自治体)どちらの安心にもつながります。

サービスの強み

宅急便ネットワーク

宅急便で培ってきた地域住民との信頼関係や、経営資源にIoTツールを組み合わせることで既存の市場には無い低コストかつ高い実効性を持つ

ヤマトだから提供できるオンリーワンの見守りサービスを実現します。

クロネコヤマトの安心感

日本全国で地域に密着したクロネコヤマトが提供する見守りサービスで利用者や親族、地域のさらなる安心感につながります。

車両数

54,778台

社員数

183,249名

施設数

7,351ヶ所

※2020年3月31日現在

日本全国を網羅した宅急便ネットワーク



i 独居高齢者・ご家族様

生活不安の低減と安心した暮らしに貢献します

早期発見につながり、社会的損失を防止します。

ii 地域福祉事業者・団体様

人材不足の解消と見守りネットワークの強化に貢献します

地域一体となった見守り体制により、従来の負荷を低減します。

iii 自治体様

行政サービス拡充により地域価値向上に貢献します

クロネコヤマトが見守る街として、住民の満足度向上や地域のブランディング、リスクの回避に繋がります。

参考) 自治体様ご商談状況

項番	案件	新規/継続	ステータス	ネクストアクション
1	東京都H市役所 地域安全課	継続	(先方)協議中	来年度補正予算での計上を検討 東京都〔ICTを活用した高齢者等の見守り補助活用検討〕
2	東京都K市役所 高齢者支援課	継続	(先方)協議中	来年度補正予算での計上を検討 東京都〔ICTを活用した高齢者等の見守り補助活用検討〕
3	東京都日野市役所 都市計画課	継続	採用決定	令和2年度2月5日より助成金支給開始
4	東京都K市役所 介護福祉課	継続	(先方)協議中	事業計画検討中
5	東京都住宅供給公社 〔見守りサービス公募〕	継続	書類審査通過	プレゼンテーション資料提出
6	居住支援法人 悠々会	継続	試験導入決定	2月より1物件1部屋にて導入開始。今後居住者に合わせて導入を拡大予定。
7	岡山県N町 こども長寿課	継続	(先方)協議中	回答待ち
8	高知県O町 町長/プロジェクト推進室	継続	(先方)協議中	令和3年度当初予算にて助成調整中
9	高知県S町	新規	(先方)協議中	令和3年度市民への紹介を行いつつ令和4年度事業化検討
10	宮城県W町	継続	採用検討	令和3年度補正予算または令和4年度当初予算にて助成を調整中
11	宮城県S町	継続	(先方)協議中	連携方法協議中
12	宮城県八本松マンション理事会	継続	試験導入決定	4件の試験導入お申し込み済み
13	静岡県K市長寿推進課	継続	(先方)協議中	令和3年度に市民への普及活動、令和4年度からの事業化を検討。
14	岩手県I市	新規	(先方)協議中	独居高齢者700世帯に対しての一括導入を検討。再度打ち合わせ予定。
15	茨城県G町	新規	(先方)協議中	町の予算にて費用負担を前提に導入を検討。また見守り協定の締結も希望されている。
16	宮城県I市	新規	(先方)協議中	復興住宅の中から区画を選定し一括での導入を検討。令和3年度補正予算または令和4年度当初予算。
17	宮城県S市長寿社会課	新規	(先方)協議中	市内離島部への一括導入を検討中。通知先を民生委員、地域包括支援センターに設定した市独自のスキームを検討中。

導入例) 自治体様

東京都日野市様への導入

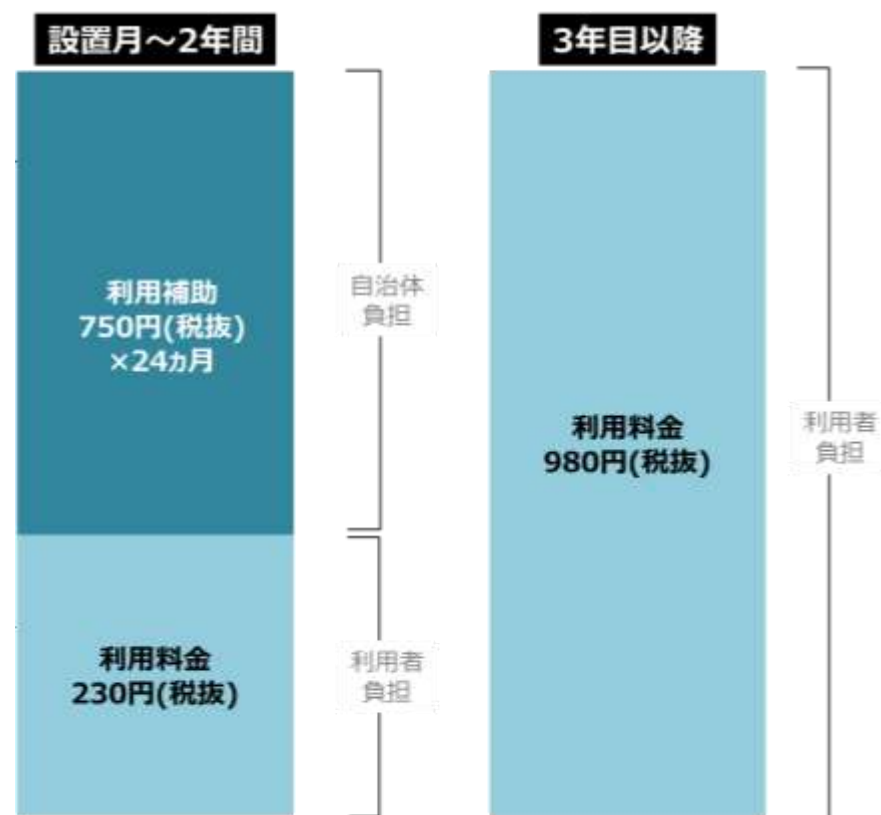
住宅確保要配慮者を対象として、孤独死等の早期発見を担う見守り機器(ハローライト等)を設置する不動産事業者、福祉関係者に対し、設置費用の一部補助を開始しております。

補助費用 (日野市補助金)

750円/月(税抜)×2年間
上限18,000円

利用料金 (住民負担分)

設置月～2年間 230円/月(税抜)
3年目以降 980円/月(税抜)



導入例) マンション理事会様

仙台市内築45年某大型マンション様への導入

全428戸のうち約150世帯が独居高齢者世帯。毎年4.5件の孤独死が発生しており、理事会として住民向け見守りサービスを検討され、複数候補から当社のサービスを導入いただいております。

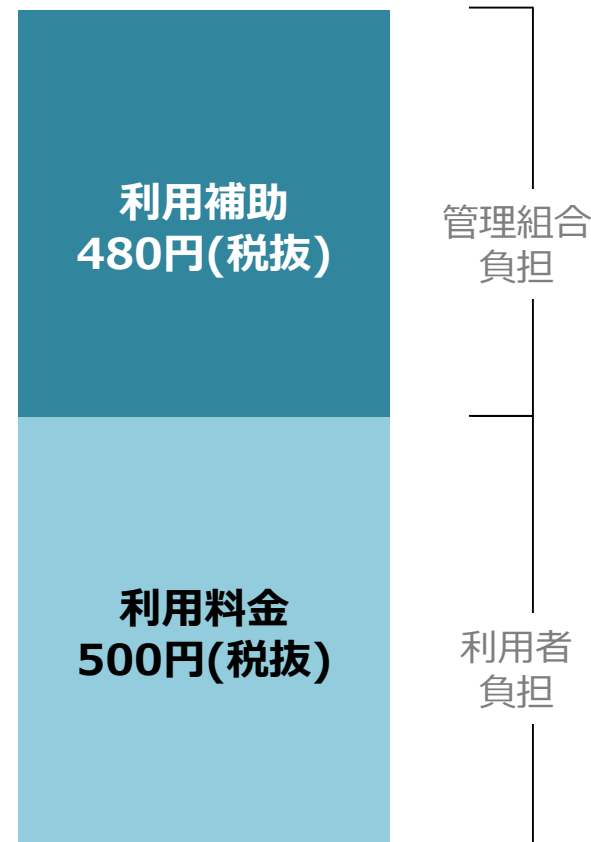
① 試験導入開始

2021年2月より4軒に導入し2か月間の試験運用を開始
※期間中は管理組合が利用料を負担

② 世帯一括導入

5月の定期総会にて承認後、50世帯を対象に一括導入を予定
480円(税抜)を理事会が負担し住民は500円(税抜)で利用

サービスの実効性、コスト面において評価をいただいております。



導入例) 居住支援法人様

居住支援法人悠々会様への導入

展開するあんしん住まい事業にて、従来より緊急通報システムを導入されていましたが、入居者の状態に合わせたサービス提供を目的として当社サービスを導入いただいております。

① 試験導入開始

2021年2月より1軒に導入し試験運用を開始 ※利用料は当法人様が負担

② 入居者の状態に合わせ導入を拡大

要介護認定者、持病がある、外出が困難な方など⇒**緊急通報システム**

比較的健康的な方⇒**あんしんハローライトプラン**

従来の緊急通報システムと比較し、
圧倒的な低コストである点評価いただいております。

ヤマト運輸株式会社 本社

地域共創推進室 担当：中島 達雄

〒104-0061 東京都中央区銀座2-16-10

Tel : 03-6670-9009

Mail : y0li0001@kuronekoyamato.co.jp

Web : <https://nekosapo.kuronekoyamato.co.jp>

ヤマト運輸株式会社 多摩主管支店

営業企画課 担当：川野 智之

〒183-0022 東京都府中市宮西町2-10-2

Tel:0120-545425 Mobile:080-5098-1953

Mail:00465975@kuronekoyamato.co.jp